

にじ組  
6月15日(木)

# にじ組昆虫館

生き物との出会いに  
心が動かされる経験がいっぱい！

にじ組は生き物がいっぱいです。蝶々、メダカ、ダンゴムシ、、と様々な生き物がいます。このような生き物を毎日観察し、育て、成長を見守る中で、子どもたちは驚いたり目をキラキラさせて喜んだりしています。

## ちょうちょうの幼虫はどこ？



どこにいるんだろう。いないな。  
アゲハチョウは飛んでいるのになー。

4月。図鑑でアゲハチョウの幼虫が柑橘系の木に卵を産むという事が書かれており、そこからアゲハ探しが始まりました。探し始めて3週間。ついに、不動先生宅にあるミカンの木にいる幼虫を発見！「本当にいた。」と、子どもたちの中でも図鑑に書かれていたことが確信へと変わった瞬間でした。何より、3週間も探し続けた根気がすごいです。



みつけたー！

## 生き物の飼育開始

びちびちのうんちした！  
もうすぐ、さなぎになるんだ！

めだかのおしいに  
卵がついてる！！

日々成長していくメダカやあおむし、エサをあげたり、家の掃除をしたり。生き物の成長は驚きがいっぱい！生き物って面白い！！

あおむしが本当にさなぎになった！

幼虫って身体が大きい  
と、ウンチも大きい！



愛着を持って育てた生き物の成長や新たな命の誕生は子どもたちにとって大きな喜びとなりました。私たち保育者も子どもたちにこの気持ちを経験してほしいとずっと願い、そばで飼育を見守っていました。生き物の誕生を目にした子どもたちは、「みえてみせて」と顔をくっつけ合って虫かごを覗き込んでおり、そのキラキラした表情からは喜びと驚きが溢れ出していました。（本当にキラキラした目がかわいいかった～♡）

このような、心が動かされるような経験を大切にしていきたいです。



めだかが生まれた！